

## 令和3年度卒業生の進路決定状況

昨年度の卒業生と比較すると、看護系を含めた専門学校への進学者が68名から49名と大きく減少した一方、4年制大学への進学者が71名から85名と増加しました。学校推薦型選抜での進学者が全体の約6割に上る点に大きな変化はなかったものの、一般選抜で最後まで粘った生徒が多かったことも今年度の特徴と言えます。今年度の卒業生は、高校生活の2年間で新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、各種体験活動やオープンキャンパスへの参加が著しく制約される中で進路選択を迫られ、非常に苦労が多かったと思います。そのような中でも目標を見失うことなく努力を続け、大きな成果を上げました。年度末にあたり、今年度卒業生の傾向について進路別に紹介します。

### 【進学】

#### ①国公立大学19名

山梨大学に学校推薦型選抜（公募制推薦）で1名、共通テストの成績が判定に用いられる総合型選抜Ⅱで2名の合計3名が合格しました。また、昨年度に続いて山梨県立大学と都留文科大学の両大学の公募制推薦で合わせて13名が合格しました。山梨県立大学では前期一般選抜でも1名合格しています。公立諏訪東京理科大学の合格者2名を含めて、国公立大学への合格者は昨年度より1名多い19名と健闘しました。

#### ②私立大学66名

昨年度と同様に、全体的に県外への進学者の割合が高い傾向にあります（昨年度59%・今年度54%）。系統別に見て最も進学者が多かったのは法・政経・社会系の25名でした。また特に増加が目立ったのが、福祉系と医療技術系への進学者でした（合計18名）。

#### ③短期大学18名

短期大学進学者18名のうち、地元の大月短期大学、帝京学園短期大学、山梨学院短期大学への進学者が合わせて14名と、例年と同様に根強い地元志向がうかがえます。そのうち保育系学科への進学者は8名でした。

#### ④看護系専門学校5名

県内の専門学校3校に合計5名が進学します。大学を含めた看護系全体の進学者は昨年度より減少したものの、全体で14名と「看護・保育系に強い梨高」の伝統を継承しています。

#### ⑤一般専門学校44名

歯科衛生士や自動車整備士、美容師など将来の希望職種を明確に定めた上で専門学校への進学を選択する傾向にあります。複数の学校を見学して比較検討することが望ましいです。

## 【就 職】

### ①民間企業・事業所 8名

昨年度、1か月後ろ倒しになったスケジュールは従来と同じく9月16日からの選考開始に戻りました。初めて開催された笛吹市主催の就職説明会およびハローワーク主催の説明会の双方に参加し、希望する職種の事業所から直接話を聞いたことが大いに参考になったようです。8名全員が第一希望の企業・事業所から内定を得ました(1名は自営)。

### ②公務員 2名

山梨県警察および東山梨行政事務組合の消防職に1名ずつ合格しました。消防職への合格は2年連続となります。

本校では毎年2月の自由登校期間を利用して、受験を終えた3年生から進路決定のプロセスや具体的な取り組み内容、また失敗から学んだ貴重なアドバイスなどを直接聞く機会を設けています。今年度は残念ながらオンライン授業期間のため、3月に入ってから録画した映像を視聴する形での実施となりました。それぞれの先輩が熱く語ってくれた中に、「これは自分にもできそうだ」とか「早速今日から始めてみよう」と参考になった点があったことと思います。「思い立ったが吉日」の言葉通り、できることから始めてみませんか。そしてそれを継続してみましよう。人任せではなく自分が動くことで可能性は広がるはずです。

なお、詳細な進路決定状況および合格を手にした先輩方の合格体験記は、新年度の4月に発行する「進路だより」で改めてお知らせします。

## 新年度の順調なスタートに向けて

新年度のスタートとなる4月7日(木)の始業式までの約2週間が、いわゆる春休み期間です。この期間の過ごし方が非常に重要です。次の点を意識して過ごしてほしいと思います。

### ①課題確認試験(3年)・スタディーサポート学力リサーチ(2年)に全力で取り組もう

両学年ともに「各教科でここまででは理解しておいてほしい」という内容が、春休みの課題として提示されています。普段より時間をかけて丁寧に取り組むことで、基礎の定着とより確実な理解につながります。得意教科だけでなく苦手意識のある教科についても、自分で目標(得点・解答の正確さなど)を設定し、クリアできるよう工夫して学習してみましよう。

### ②社会の動きに目を向けよう

新型コロナウイルスの感染状況の変化やウクライナ情勢、原油価格の高騰など、日々刻々と変化する社会の動きに注目しましょう。目に見えないところ、気がつかないところで実は自分たちの生活と深く関わっていることもあるのです。

### ③興味のある大学・専門学校等のオープンキャンパスに参加しよう

事前予約の上、最小限に人数を絞り込み、万全の感染予防策を講じて実施する場合、もしくはオンライン形式で工夫を凝らして実施する場合があります。まずは志望校のホームページ等で詳細を確認してみましよう。条件が整えば、ぜひ積極的に参加を!